

平成22年度  
第8回市政モニターアンケート

プラスチック製容器包装の分別について

北九州市総務市民局広聴課

## 目 次

調査の概要	1
市政モニターの構成	1
調査結果	2
(1) 「プラスチック製容器包装」の排出頻度・量	2
(2) 「プラスチック製容器包装」の分別の程度	3
(3) 「プラスチック製容器包装」の分別の基準	4
(4) 「プラスチック製容器包装」の分別の基準を知るきっかけ	5
(5) 現在行っている「プラスチック製容器包装」の排出方法	6
(6) 「プラスチック製容器包装」として出しているもの	9
(7) 「プラスチック製容器包装」の選別方法の認知度	10
(8) 選別方法を知るきっかけ	11
(9) 「プラスチック製容器包装」のリサイクルについて	12
(10) 「プラスチック製容器包装」の選別やリサイクルの工程の見学の有無	13
(11) 今まで見学に行かなかった理由	14
(12) 今後の見学の意向	15
(13) 「プラスチック製容器包装」の分別の必要性	16
(14) 「プラスチック製容器包装」の分別が進まない原因	17
(15) 「プラスチック製容器包装」の分別に関する意見・要望	18
全体考察	20

## 調査の概要

調査対象者	市政モニター 150人		
回答者数	136人(回収率 90.7%)		
調査実施日	平成22年12月13日~平成22年12月27日		
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査		
調査実施課	総務市民局広聴課	582-2525	
調査依頼課	環境局循環社会推進課	582-2187	

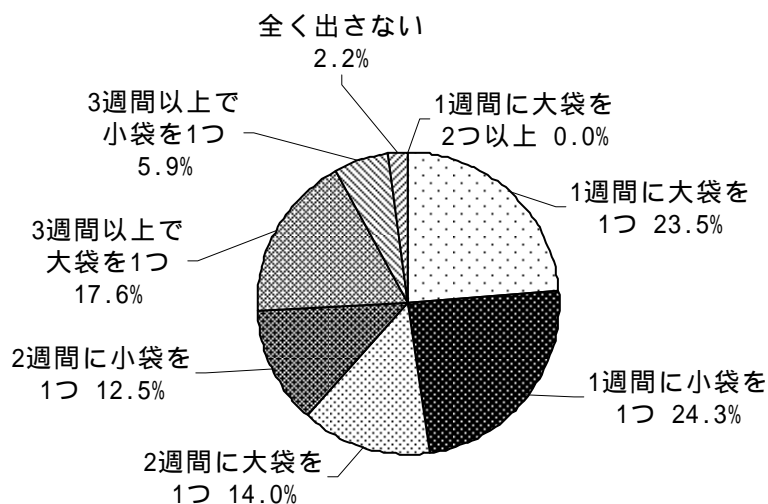
## 市政モニターの構成

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	50 (33.3%)	100 (66.7%)	区 別			
				門司区	16 (10.7%)	4 (2.7%)	12 (8.0%)
20歳代	22 (14.7%)	6 (4.0%)	16 (10.7%)	小倉北区	27 (18.0%)	6 (4.0%)	21 (14.0%)
30歳代	34 (22.7%)	8 (5.3%)	26 (17.3%)	小倉南区	33 (22.0%)	14 (9.3%)	19 (12.7%)
40歳代	27 (18.0%)	7 (4.7%)	20 (13.3%)	若松区	13 (8.7%)	2 (1.3%)	11 (7.3%)
50歳代	26 (17.3%)	6 (4.0%)	20 (13.3%)	八幡東区	13 (8.7%)	7 (4.7%)	6 (4.0%)
60歳代	26 (17.3%)	12 (8.0%)	14 (9.3%)	八幡西区	33 (22.0%)	15 (10.0%)	18 (12.0%)
70歳以上	15 (10.0%)	11 (7.3%)	4 (2.7%)	戸畑区	15 (10.0%)	2 (1.3%)	13 (8.7%)

数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

### Ⅲ 調査結果

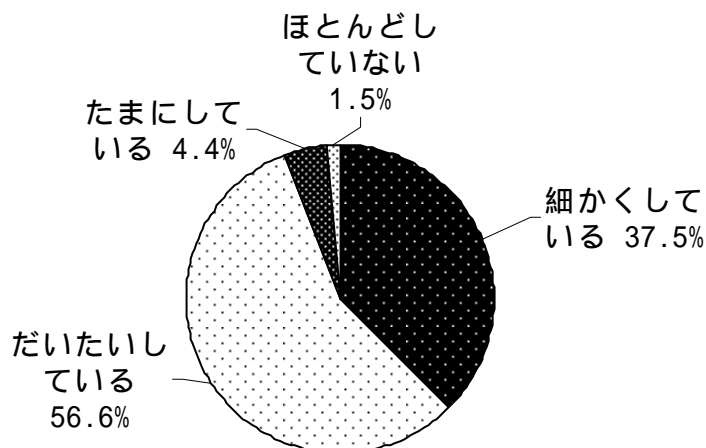
問1 現在、「プラスチック製容器包装(以下、「プラ容器」という)」（緑の指定袋）は、どのくらいの頻度・量で出していますか。最も近いものを選択してください。



		回答者数	1週間に大袋を2つ以上	1週間に大袋を1つ	1週間に小袋を1つ	2週間に大袋を1つ	2週間に小袋を1つ	3週間以上で大袋を1つ	3週間以上で小袋を1つ	全く出さない
全体		136人	0.0%	23.5%	24.3%	14.0%	12.5%	17.6%	5.9%	2.2%
性別	男性	47人	0.0%	34.0%	19.1%	14.9%	12.8%	10.6%	6.4%	2.1%
	女性	89人	0.0%	18.0%	27.0%	13.5%	12.4%	21.3%	5.6%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	16.7%	16.7%	5.6%	11.1%	33.3%	5.6%	11.1%
	30歳代	27人	0.0%	29.6%	22.2%	18.5%	14.8%	7.4%	7.4%	0.0%
	40歳代	26人	0.0%	26.9%	30.8%	23.1%	0.0%	19.2%	0.0%	0.0%
	50歳代	25人	0.0%	28.0%	32.0%	8.0%	16.0%	8.0%	4.0%	4.0%
	60歳代	26人	0.0%	11.5%	19.2%	19.2%	15.4%	23.1%	11.5%	0.0%
	70歳以上	14人	0.0%	28.6%	21.4%	0.0%	21.4%	21.4%	7.1%	0.0%
区別	門司区	15人	0.0%	40.0%	20.0%	13.3%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%
	小倉北区	24人	0.0%	33.3%	33.3%	8.3%	8.3%	12.5%	4.2%	0.0%
	小倉南区	29人	0.0%	31.0%	24.1%	13.8%	10.3%	17.2%	3.4%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	0.0%	63.6%	0.0%	9.1%	9.1%	18.2%	0.0%
	八幡東区	13人	0.0%	7.7%	30.8%	15.4%	15.4%	30.8%	0.0%	0.0%
	八幡西区	30人	0.0%	20.0%	6.7%	23.3%	16.7%	23.3%	6.7%	3.3%
	戸畑区	14人	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	21.4%	21.4%	0.0%	14.3%
家族構成	一人暮らし	10人	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%
	夫婦のみ	35人	0.0%	17.1%	28.6%	11.4%	22.9%	11.4%	8.6%	0.0%
	親子(2世代)	86人	0.0%	27.9%	25.6%	14.0%	9.3%	17.4%	4.7%	1.2%
	親・子・孫(3世代)	4人	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	その他	1人	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 1週間に大袋を2つ以上出す人は0%であった。
- ・ 各家庭で1週間に1袋の家庭もあれば、3週間以上出さない家庭もあり、かなりバラツキが見られる。
- ・ 世代別に見ると、20歳代と60歳代では排出頻度が少ないものの、他は差異はない。
- ・ 「全く出さない」が20歳代では11.1%となっており、他の世代に比べて高くなっている。
- ・ 指定袋の大小の使用割合については、同程度と言える。

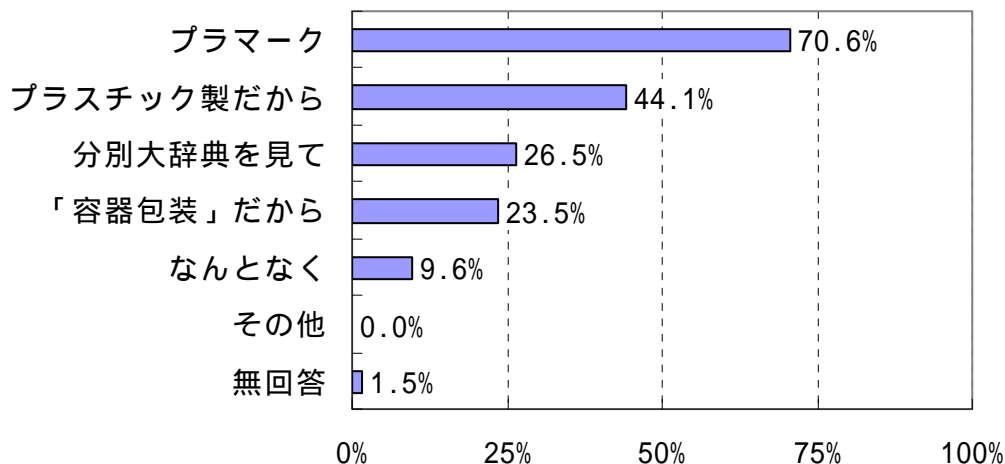
問2 「プラ容器」の分別はどの程度していますか。



		回答者数	細かくしている	だいたいしている	たまにしている	ほとんどしていない
全体		136人	37.5%	56.6%	4.4%	1.5%
性別	男性	47人	40.4%	53.2%	6.4%	0.0%
	女性	89人	36.0%	58.4%	3.4%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	38.9%	44.4%	16.7%	0.0%
	30歳代	27人	25.9%	66.7%	3.7%	3.7%
	40歳代	26人	34.6%	65.4%	0.0%	0.0%
	50歳代	25人	44.0%	48.0%	4.0%	4.0%
	60歳代	26人	42.3%	57.7%	0.0%	0.0%
	70歳以上	14人	42.9%	50.0%	7.1%	0.0%
区別	門司区	15人	40.0%	53.3%	0.0%	6.7%
	小倉北区	24人	29.2%	62.5%	8.3%	0.0%
	小倉南区	29人	41.4%	55.2%	3.4%	0.0%
	若松区	11人	18.2%	81.8%	0.0%	0.0%
	八幡東区	13人	46.2%	46.2%	7.7%	0.0%
	八幡西区	30人	43.3%	53.3%	3.3%	0.0%
	戸畑区	14人	35.7%	50.0%	7.1%	7.1%
家族構成	一人暮らし	10人	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	45.7%	45.7%	8.6%	0.0%
	親子(2世代)	86人	34.9%	61.6%	2.3%	1.2%
	親・子・孫(3世代)	4人	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%
	その他	1人	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

- ・ 「細かくしている」「だいたいしている」と回答した人は、全体の94.1%であり、性別・世代別に見ても差異はなく、ほとんどの人が分別に取り組んでいる。
- ・ 「たまにしている」と回答した人は、20歳代で16.7%となっており、他の世代と比べて割合が高くなっている。

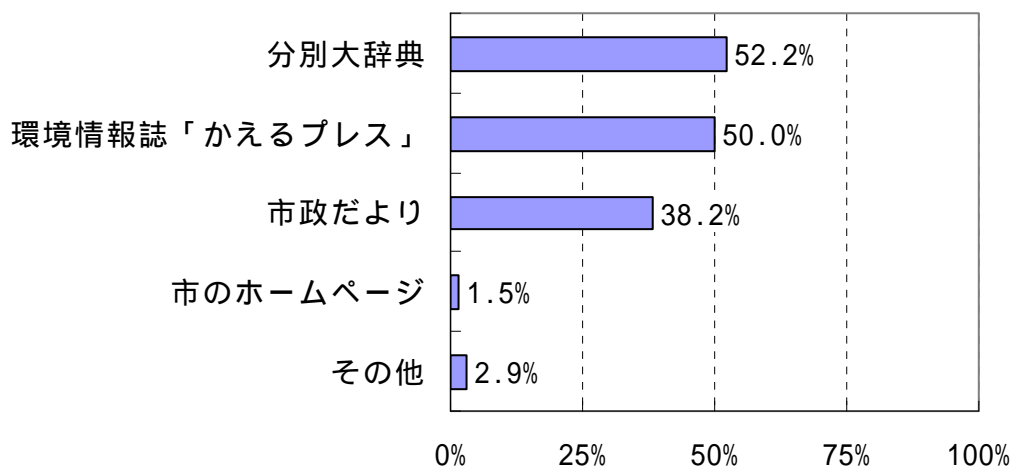
問3 「プラ容器」の分別は、何を基準（目安）にしていますか。（複数回答可）



		回答者数	プラマーク	プラスチック製だから	分別大辞典を見て	「容器包装」だから	なんとなく	その他	無回答
全体		136人	70.6%	44.1%	26.5%	23.5%	9.6%	0.0%	1.5%
性別	男性	47人	61.7%	51.1%	19.1%	14.9%	10.6%	0.0%	2.1%
	女性	89人	75.3%	40.4%	30.3%	28.1%	9.0%	0.0%	1.1%
年齢別	20歳代	18人	44.4%	44.4%	16.7%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	27人	66.7%	44.4%	37.0%	14.8%	22.2%	0.0%	0.0%
	40歳代	26人	88.5%	26.9%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	25人	72.0%	36.0%	28.0%	28.0%	4.0%	0.0%	8.0%
	60歳代	26人	57.7%	69.2%	26.9%	42.3%	7.7%	0.0%	0.0%
	70歳以上	14人	100.0%	42.9%	21.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15人	86.7%	46.7%	13.3%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	83.3%	37.5%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	62.1%	65.5%	27.6%	20.7%	6.9%	0.0%	0.0%
	若松区	11人	81.8%	27.3%	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	13人	69.2%	23.1%	7.7%	23.1%	15.4%	0.0%	7.7%
	八幡西区	30人	60.0%	43.3%	20.0%	23.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	戸畑区	14人	64.3%	42.9%	50.0%	35.7%	14.3%	0.0%	7.1%
家族構成	一人暮らし	10人	80.0%	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	74.3%	42.9%	34.3%	22.9%	2.9%	0.0%	2.9%
	親子(2世代)	86人	68.6%	45.3%	24.4%	24.4%	14.0%	0.0%	0.0%
	親・子・孫(3世代)	4人	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 全体的に「プラマーク」を基準にしている人が多く、特に70歳以上では100%となっている。
- ・ 形状（容器包装）よりも、品質（プラスチック製）を目安としている人が多い。
- ・ 20・30歳代では「なんとなく」と答えた人の割合が他の世代より高い。

問4 「プラ容器」の分別の基準についてどのようにして知りましたか。(複数回答可)

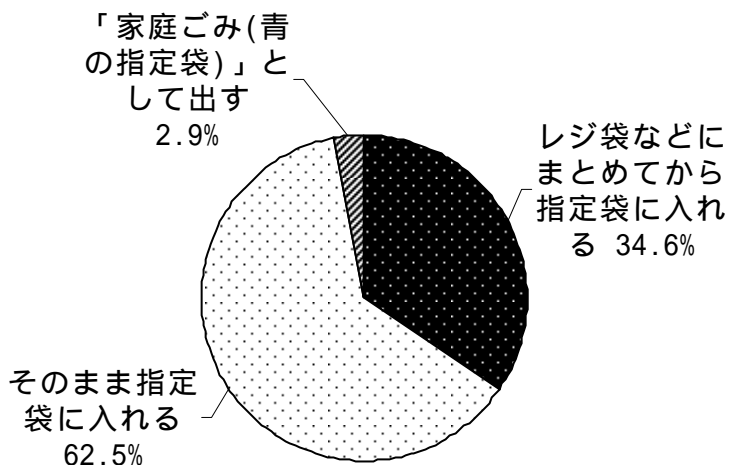


		回答者数	分別大辞典	環境情報誌「かえるプレス」	市政だより	市のホームページ	その他
全体		136人	52.2%	50.0%	38.2%	1.5%	2.9%
性別	男性	47人	46.8%	36.2%	46.8%	2.1%	4.3%
	女性	89人	55.1%	57.3%	33.7%	1.1%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	38.9%	38.9%	27.8%	11.1%	11.1%
	30歳代	27人	51.9%	40.7%	25.9%	0.0%	3.7%
	40歳代	26人	46.2%	57.7%	34.6%	0.0%	3.8%
	50歳代	25人	72.0%	36.0%	28.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	26人	53.8%	73.1%	61.5%	0.0%	0.0%
	70歳以上	14人	42.9%	50.0%	57.1%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15人	33.3%	46.7%	46.7%	0.0%	6.7%
	小倉北区	24人	54.2%	54.2%	20.8%	4.2%	4.2%
	小倉南区	29人	62.1%	37.9%	37.9%	0.0%	3.4%
	若松区	11人	90.9%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%
	八幡東区	13人	46.2%	53.8%	53.8%	7.7%	0.0%
	八幡西区	30人	33.3%	63.3%	46.7%	0.0%	3.3%
	戸畑区	14人	64.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
家族構成	一人暮らし	10人	60.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	62.9%	51.4%	45.7%	0.0%	2.9%
	親子(2世代)	86人	47.7%	50.0%	32.6%	2.3%	3.5%
	親・子・孫(3世代)	4人	25.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	その他	1人	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 分別収集の開始時(平成18年)に全戸配付した「分別大事典」と「環境情報誌かえるプレス」での認知度が約50%で最も高く、次いで「市政だより」が約40%であった。
- ・ 市のホームページは、20歳代では11.1%挙げられているものの、その他の世代では0%であり、世代での差が見られる。

問5 次のうち、現在行っている「プラ容器」の排出方法を選択してください。

(1) 小さなものについて

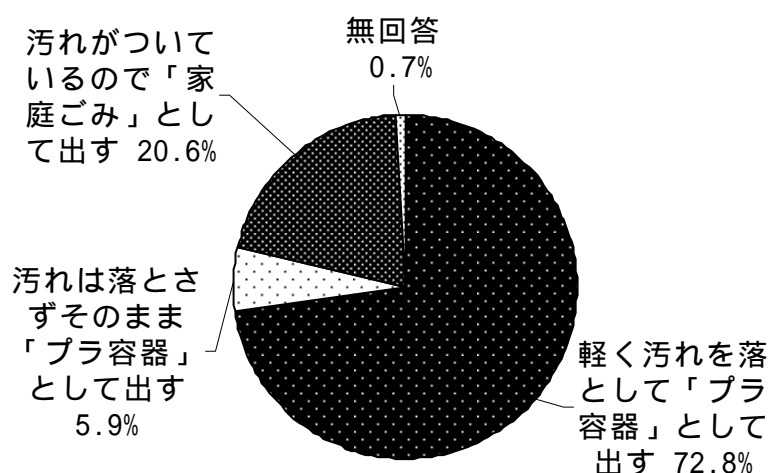


		回答者数	レジ袋などにまとめてから指定袋に入れる	そのまま指定袋に入れる	「家庭ごみ(青の指定袋)」として出す
全体		136人	34.6%	62.5%	2.9%
性別	男性	47人	25.5%	72.3%	2.1%
	女性	89人	39.3%	57.3%	3.4%
年齢別	20歳代	18人	27.8%	66.7%	5.6%
	30歳代	27人	33.3%	66.7%	0.0%
	40歳代	26人	34.6%	65.4%	0.0%
	50歳代	25人	32.0%	60.0%	8.0%
	60歳代	26人	42.3%	53.8%	3.8%
	70歳以上	14人	35.7%	64.3%	0.0%
区別	門司区	15人	40.0%	60.0%	0.0%
	小倉北区	24人	41.7%	58.3%	0.0%
	小倉南区	29人	34.5%	65.5%	0.0%
	若松区	11人	54.5%	36.4%	9.1%
	八幡東区	13人	7.7%	84.6%	7.7%
	八幡西区	30人	36.7%	63.3%	0.0%
	戸畑区	14人	21.4%	64.3%	14.3%
家族構成	一人暮らし	10人	80.0%	10.0%	10.0%
	夫婦のみ	35人	31.4%	65.7%	2.9%
	親子(2世代)	86人	31.4%	67.4%	1.2%
	親・子・孫(3世代)	4人	25.0%	50.0%	25.0%
	その他	1人	0.0%	100.0%	0.0%

- ・ 市では「そのまま指定袋に入れる」ように広報しており、全体の 62.5%と一番多く、レジ袋などにまとめて入れている人は、その半分程度の約 35%となっている。
- ・ 一人暮らしを除く他の世帯では、半数以上がそのまま指定袋に入れているが、一人暮らし世帯では、80%の人がレジ袋などにまとめてから入れている。



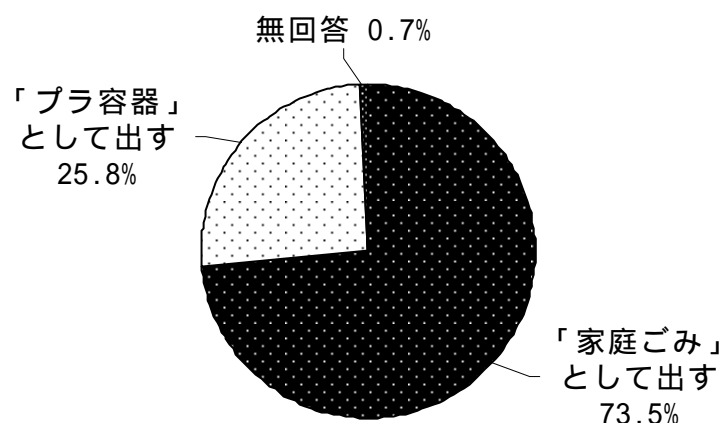
(2) 汚れが落ちにくいものについて



		回答者数	軽く汚れを落として「プラ容器」として出す	汚れは落とさずそのまま「プラ容器」として出す	汚れがついているので「家庭ごみ」として出す	無回答
全体		136人	72.8%	5.9%	20.6%	0.7%
性別	男性	47人	76.6%	6.4%	14.9%	2.1%
	女性	89人	70.8%	5.6%	23.6%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	83.3%	5.6%	11.1%	0.0%
	30歳代	27人	63.0%	11.1%	25.9%	0.0%
	40歳代	26人	61.5%	3.8%	34.6%	0.0%
	50歳代	25人	72.0%	4.0%	20.0%	4.0%
	60歳代	26人	84.6%	3.8%	11.5%	0.0%
	70歳以上	14人	78.6%	7.1%	14.3%	0.0%
区別	門司区	15人	86.7%	6.7%	6.7%	0.0%
	小倉北区	24人	75.0%	12.5%	8.3%	4.2%
	小倉南区	29人	82.8%	3.4%	13.8%	0.0%
	若松区	11人	63.6%	0.0%	36.4%	0.0%
	八幡東区	13人	84.6%	0.0%	15.4%	0.0%
	八幡西区	30人	60.0%	6.7%	33.3%	0.0%
	戸畑区	14人	57.1%	7.1%	35.7%	0.0%
家族構成	一人暮らし	10人	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	80.0%	2.9%	14.3%	2.9%
	親子(2世代)	86人	69.8%	7.0%	23.3%	0.0%
	親・子・孫(3世代)	4人	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 市では、軽く汚れを落として出すように広報しており、「軽く汚れを落として『プラ容器』で出す」が全体の72.8%を占めている。
- ・ 世代別に見ると、30・40歳代では、汚れがついているものは家庭ごみとして出している人が、他の世代に比べて多い。

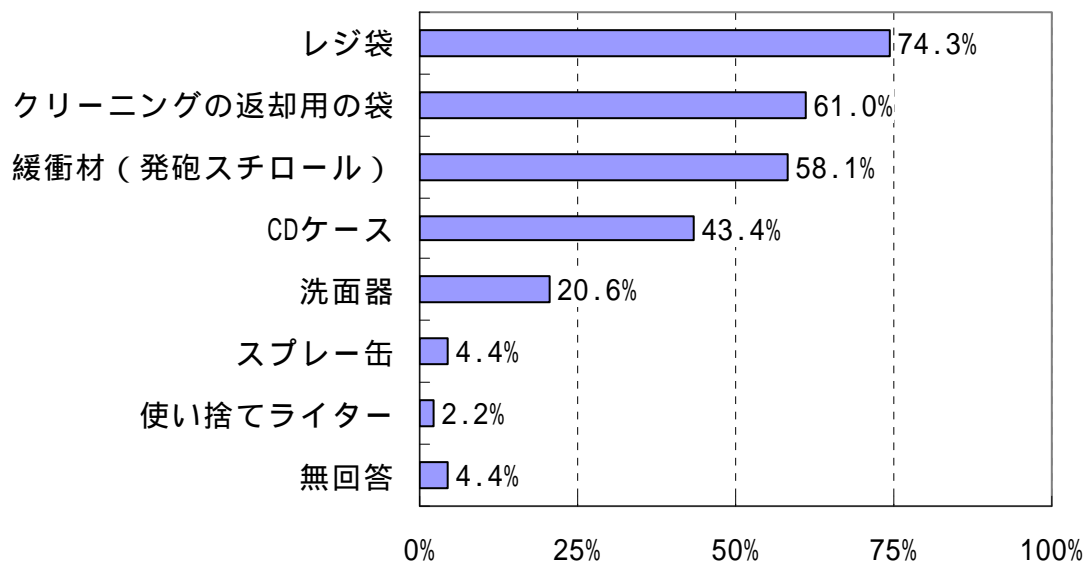
(3)「プラ容器かな」と迷った時は



		回答者数	「家庭ごみ」として 出す	「プラ容器」として 出す	無回答
全体		136人	73.5%	25.8%	0.7%
性別	男性	47人	68.1%	29.8%	2.1%
	女性	89人	76.4%	23.6%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	72.2%	27.8%	0.0%
	30歳代	27人	70.4%	29.6%	0.0%
	40歳代	26人	76.9%	23.1%	0.0%
	50歳代	25人	76.0%	24.0%	0.0%
	60歳代	26人	65.4%	30.8%	3.8%
	70歳以上	14人	85.7%	14.3%	0.0%
区別	門司区	15人	66.7%	33.3%	0.0%
	小倉北区	24人	79.2%	20.8%	0.0%
	小倉南区	29人	72.4%	27.6%	0.0%
	若松区	11人	54.5%	45.5%	0.0%
	八幡東区	13人	76.9%	15.4%	7.7%
	八幡西区	30人	76.7%	23.3%	0.0%
	戸畑区	14人	78.6%	21.4%	0.0%
家族構成	一人暮らし	10人	60.0%	30.0%	10.0%
	夫婦のみ	35人	68.6%	31.4%	0.0%
	親子(2世代)	86人	76.7%	23.3%	0.0%
	親・子・孫(3世代)	4人	75.0%	25.0%	0.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%	0.0%

- ・ 迷ったときは家庭ごみとして出している人が、全体の3/4(73.5%)となっている。
- ・ 性別、区別、年齢別に見ても、ほぼ同様の傾向である。

問6 次のうち、現在「プラ容器」として出しているものをすべて選択してください。



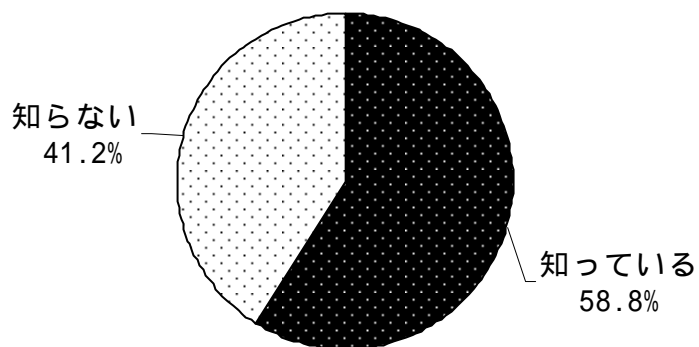
		回答者数	レジ袋	クリーニングの返却用の袋	緩衝材(発砲スチロール)	CDケース	洗面器	スプレー缶	使い捨てライター	無回答
全体		136人	74.3%	61.0%	58.1%	43.4%	20.6%	4.4%	2.2%	4.4%
性別	男性	47人	59.6%	51.1%	51.1%	53.2%	27.7%	4.3%	4.3%	6.4%
	女性	89人	82.0%	66.3%	61.8%	38.2%	16.9%	4.5%	1.1%	3.4%
年齢別	20歳代	18人	50.0%	44.4%	38.9%	50.0%	44.4%	5.6%	0.0%	5.6%
	30歳代	27人	77.8%	44.4%	74.1%	37.0%	7.4%	7.4%	3.7%	7.4%
	40歳代	26人	80.8%	65.4%	46.2%	26.9%	15.4%	3.8%	3.8%	7.7%
	50歳代	25人	84.0%	76.0%	60.0%	44.0%	16.0%	4.0%	4.0%	4.0%
	60歳代	26人	73.1%	73.1%	57.7%	53.8%	26.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	14人	71.4%	57.1%	71.4%	57.1%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%
区別	門司区	15人	80.0%	53.3%	66.7%	33.3%	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%
	小倉北区	24人	75.0%	58.3%	58.3%	41.7%	20.8%	4.2%	0.0%	0.0%
	小倉南区	29人	79.3%	72.4%	51.7%	55.2%	27.6%	3.4%	3.4%	3.4%
	若松区	11人	90.9%	72.7%	81.8%	36.4%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%
	八幡東区	13人	53.8%	53.8%	46.2%	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%	15.4%
	八幡西区	30人	73.3%	66.7%	56.7%	46.7%	23.3%	3.3%	0.0%	3.3%
	戸畑区	14人	64.3%	35.7%	57.1%	42.9%	21.4%	7.1%	7.1%	7.1%
家族構成	一人暮らし	10人	70.0%	80.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	77.1%	62.9%	68.6%	45.7%	20.0%	2.9%	2.9%	0.0%
	親子(2世代)	86人	75.6%	58.1%	58.1%	44.2%	22.1%	5.8%	2.3%	4.7%
	親・子・孫(3世代)	4人	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	その他	1人	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(正) レジ袋、緩衝材

(誤) クリーニングの返却用の袋、CDケース、洗面器、スプレー缶、使い捨てライター

- ・ 間違っただ別のうち、「クリーニングの返却用の袋」を誤って出している人が最も多く、半数を超えている。次いで「CDケース」が43.4%と多い。
- ・ 正しい別のうち、緩衝材は、約半数の人が、「プラ容器」として出していない。

問7 集められた「プラ容器」は、作業員が手で選別をしていることを知っていますか。

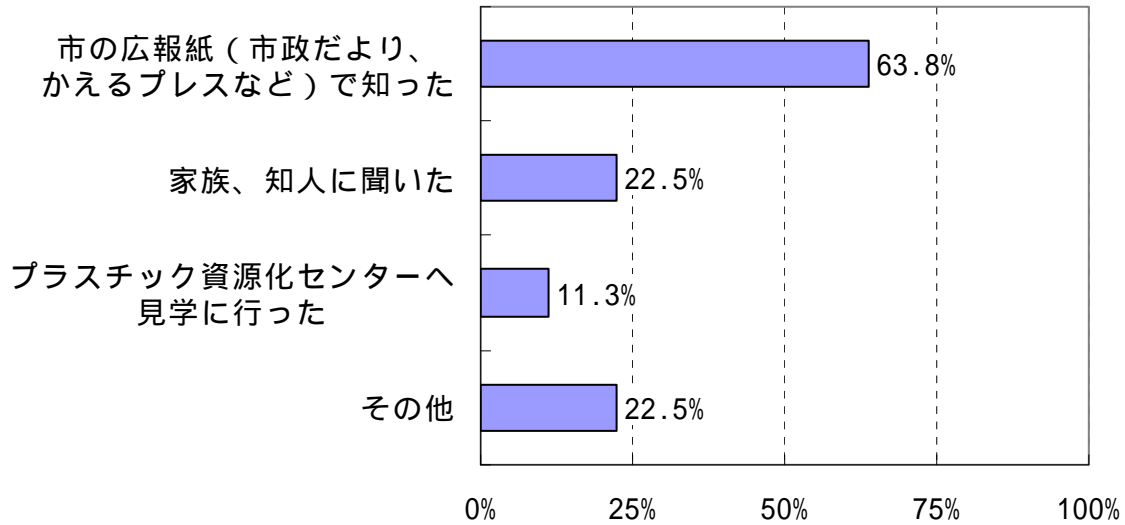


		回答者数	知っている	知らない
全体		136人	58.8%	41.2%
性別	男性	47人	53.2%	46.8%
	女性	89人	61.8%	38.2%
年齢別	20歳代	18人	27.8%	72.2%
	30歳代	27人	37.0%	63.0%
	40歳代	26人	80.8%	19.2%
	50歳代	25人	60.0%	40.0%
	60歳代	26人	69.2%	30.8%
	70歳以上	14人	78.6%	21.4%
区別	門司区	15人	60.0%	40.0%
	小倉北区	24人	58.3%	41.7%
	小倉南区	29人	51.7%	48.3%
	若松区	11人	54.5%	45.5%
	八幡東区	13人	69.2%	30.8%
	八幡西区	30人	73.3%	26.7%
	戸畑区	14人	35.7%	64.3%
家族構成	一人暮らし	10人	70.0%	30.0%
	夫婦のみ	35人	71.4%	28.6%
	親子(2世代)	86人	52.3%	47.7%
	親・子・孫(3世代)	4人	50.0%	50.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%

- ・ 「知っている」と回答した人が約半数で、男性（53.2%）に比べて女性（61.8%）の認知度が高い。また、20・30歳代では「知らない」と答えた人が多くなっている。
- ・ 区別では、戸畑区の認知度（35.7%）は、八幡西区（73.3%）の約半分である。

<問7で「知っている」と回答した方にお尋ねします。>

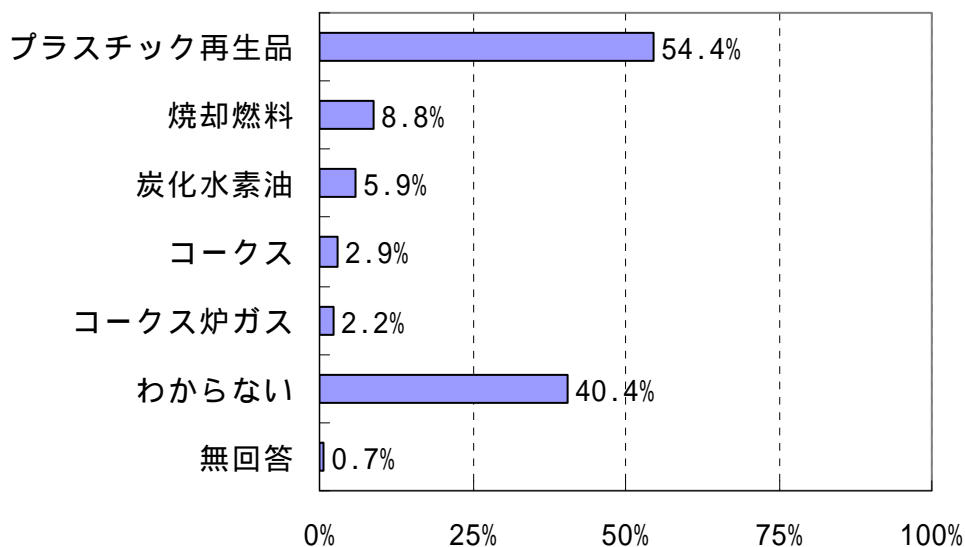
問7-1 手で選別をしていることをどのようにして知りましたか。(複数回答可)



		回答者数	市の広報紙(市政だより、かえるプレスなど)で知った	家族、知人に聞いた	プラスチック資源化センターへ見学に行った	その他
全体		80人	63.8%	22.5%	11.3%	22.5%
性別	男性	25人	60.0%	16.0%	20.0%	12.0%
	女性	55人	65.5%	25.5%	7.3%	27.3%
年齢別	20歳代	5人	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%
	30歳代	10人	70.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	40歳代	21人	52.4%	33.3%	4.8%	23.8%
	50歳代	15人	53.3%	13.3%	6.7%	33.3%
	60歳代	18人	83.3%	22.2%	5.6%	33.3%
	70歳以上	11人	63.6%	9.1%	45.5%	9.1%
区別	門司区	9人	77.8%	11.1%	0.0%	44.4%
	小倉北区	14人	57.1%	21.4%	7.1%	28.6%
	小倉南区	15人	53.3%	26.7%	0.0%	26.7%
	若松区	6人	66.7%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	9人	66.7%	22.2%	33.3%	11.1%
	八幡西区	22人	68.2%	18.2%	22.7%	9.1%
	戸畑区	5人	60.0%	20.0%	0.0%	60.0%
家族構成	一人暮らし	7人	85.7%	14.3%	14.3%	28.6%
	夫婦のみ	25人	72.0%	16.0%	16.0%	16.0%
	親子(2世代)	45人	55.6%	28.9%	8.9%	24.4%
	親・子・孫(3世代)	2人	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 市の広報誌で知った人が多く、全世代で半数を超えている。
- ・ その他の回答では、テレビ(市政テレビ)を見て知ったと答えた人が多かった。

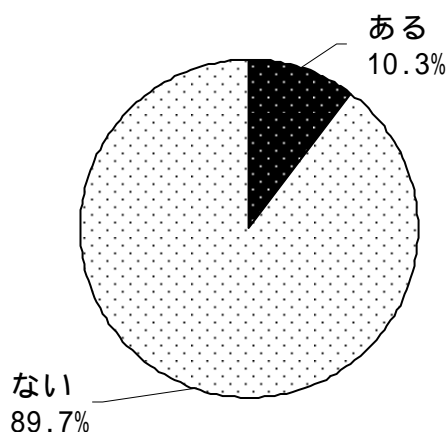
問8 北九州市で集められた「プラ容器」は、具体的にどのようにリサイクルされているか知っていますか。(複数回答可)



	回答者数	プラスチック再生品	焼却燃料	炭化水素油	コークス	コークス炉ガス	わからない	無回答	
全体	136人	54.4%	8.8%	5.9%	2.9%	2.2%	40.4%	0.7%	
性別	男性	47人	55.3%	12.8%	12.8%	4.3%	4.3%	40.4%	0.0%
	女性	89人	53.9%	6.7%	2.2%	2.2%	1.1%	40.4%	1.1%
年齢別	20歳代	18人	44.4%	16.7%	0.0%	5.6%	0.0%	38.9%	0.0%
	30歳代	27人	29.6%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
	40歳代	26人	53.8%	11.5%	7.7%	0.0%	0.0%	46.2%	0.0%
	50歳代	25人	48.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.0%	0.0%
	60歳代	26人	80.8%	15.4%	11.5%	7.7%	0.0%	15.4%	3.8%
	70歳以上	14人	78.6%	7.1%	14.3%	7.1%	21.4%	14.3%	0.0%
区別	門司区	15人	60.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%
	小倉北区	24人	50.0%	0.0%	8.3%	4.2%	0.0%	45.8%	0.0%
	小倉南区	29人	48.3%	20.7%	3.4%	6.9%	0.0%	44.8%	0.0%
	若松区	11人	81.8%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%
	八幡東区	13人	69.2%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	23.1%	0.0%
	八幡西区	30人	53.3%	3.3%	10.0%	0.0%	6.7%	36.7%	3.3%
	戸畑区	14人	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	64.3%	0.0%
家族構成	一人暮らし	10人	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	68.6%	5.7%	8.6%	5.7%	2.9%	28.6%	2.9%
	親子(2世代)	86人	45.3%	10.5%	5.8%	2.3%	1.2%	46.5%	0.0%
	親・子・孫(3世代)	4人	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 「プラスチック再生品」または「わからない」と答えた人がほとんどで共に半数程度である。
- ・ 現在、北九州市で主に行われているリサイクル手法である「炭化水素油」「コークス」「コークス炉ガス」と答えた人は少ないが、その中では60・70歳代の認知度が一番高い。
- ・ 区別に見ると、戸畑区で「わからない」と答えた人が最も多く、半数を超えている。

問9 「プラ容器」の選別やリサイクルの工程を見学したことがありますか。

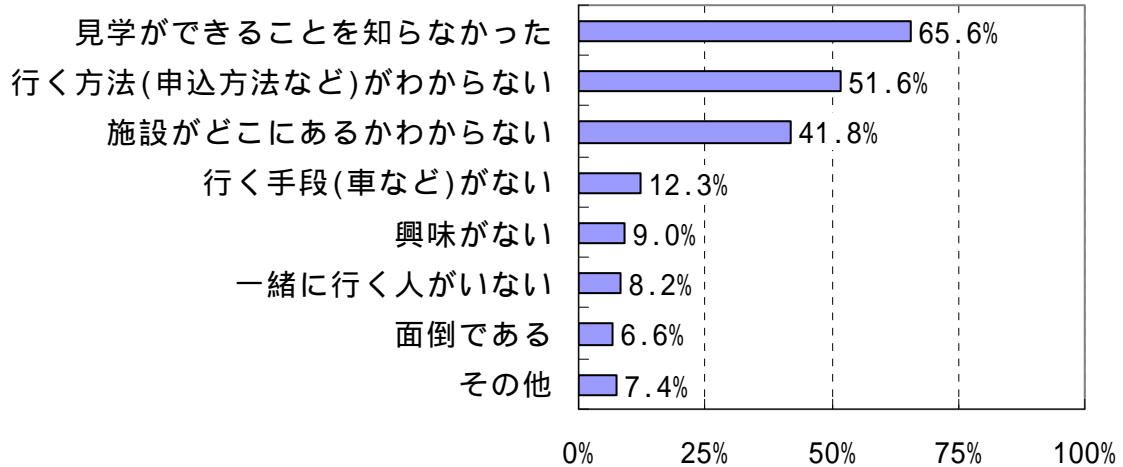


		回答者数	ある	ない
全体		136人	10.3%	89.7%
性別	男性	47人	19.1%	80.9%
	女性	89人	5.6%	94.4%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	94.4%
	30歳代	27人	3.7%	96.3%
	40歳代	26人	11.5%	88.5%
	50歳代	25人	8.0%	92.0%
	60歳代	26人	7.7%	92.3%
	70歳以上	14人	35.7%	64.3%
区別	門司区	15人	6.7%	93.3%
	小倉北区	24人	12.5%	87.5%
	小倉南区	29人	3.4%	96.6%
	若松区	11人	9.1%	90.9%
	八幡東区	13人	23.1%	76.9%
	八幡西区	30人	16.7%	83.3%
	戸畑区	14人	0.0%	100.0%
家族構成	一人暮らし	10人	20.0%	80.0%
	夫婦のみ	35人	17.1%	82.9%
	親子(2世代)	86人	7.0%	93.0%
	親・子・孫(3世代)	4人	0.0%	100.0%
	その他	1人	0.0%	100.0%

- ・ 見学をしたことがある人は、全体の10%程度であるが、70歳以上が他の世代に比べ、35.7%と多い。
- ・ 見学したことがある人の割合は、戸畑区は0%であり、次いで小倉南区・門司区が低い。

<問9で「ない」と回答した方にお尋ねします。>

問9 - 1 今まで、見学に行かなかった理由を教えてください。(複数回答可)



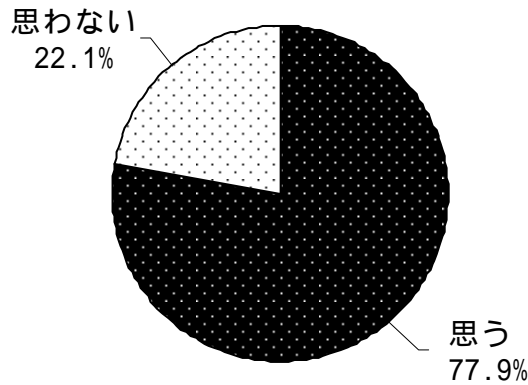
		回答者数	見学ができることを知らなかった	行く方法(申込方法など)がわからない	施設がどこにあるかわからない	行く手段(車など)がない	興味がない	一緒に行く人がいない	面倒である	その他
全体		122人	65.6%	51.6%	41.8%	12.3%	9.0%	8.2%	6.6%	7.4%
性別	男性	38人	63.2%	42.1%	36.8%	5.3%	13.2%	2.6%	13.2%	7.9%
	女性	84人	66.7%	56.0%	44.0%	15.5%	7.1%	10.7%	3.6%	7.1%
年齢別	20歳代	17人	88.2%	58.8%	52.9%	0.0%	11.8%	11.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	26人	73.1%	42.3%	53.8%	19.2%	7.7%	7.7%	11.5%	7.7%
	40歳代	23人	65.2%	52.2%	39.1%	8.7%	13.0%	8.7%	0.0%	13.0%
	50歳代	23人	65.2%	52.2%	39.1%	4.3%	8.7%	8.7%	0.0%	13.0%
	60歳代	24人	50.0%	54.2%	29.2%	20.8%	8.3%	8.3%	16.7%	4.2%
	70歳以上	9人	44.4%	55.6%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
区別	門司区	14人	64.3%	57.1%	28.6%	14.3%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%
	小倉北区	21人	61.9%	42.9%	28.6%	19.0%	9.5%	9.5%	9.5%	9.5%
	小倉南区	28人	60.7%	60.7%	53.6%	3.6%	14.3%	10.7%	0.0%	7.1%
	若松区	10人	70.0%	50.0%	40.0%	0.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	八幡東区	10人	40.0%	50.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	八幡西区	25人	72.0%	48.0%	52.0%	24.0%	4.0%	4.0%	8.0%	0.0%
	戸畑区	14人	85.7%	50.0%	50.0%	7.1%	7.1%	21.4%	0.0%	7.1%
家族構成	一人暮らし	8人	75.0%	62.5%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	夫婦のみ	29人	48.3%	41.4%	31.0%	10.3%	6.9%	6.9%	17.2%	10.3%
	親子(2世代)	80人	72.5%	53.8%	42.5%	11.3%	10.0%	10.0%	3.8%	7.5%
	親・子・孫(3世代)	4人	50.0%	50.0%	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	1人	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 「興味がない」「面倒である」などの意見よりも、「見学できることを知らなかった」「行く方法がわからない」「施設がどこにあるかわからない」ため行ったことがない等、手段・方法がわからないという意見が多かった。特に、20歳代では、「見学できることを知らなかった」人が約9割いる。



<問9で「ない」と回答した方にお尋ねします。>

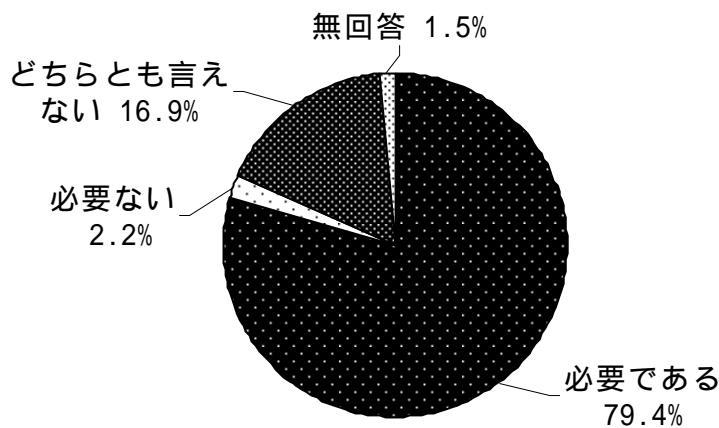
問9 - 2 今後、「プラ容器」の選別やリサイクルの工程を見学してみたいと思いますか。



		回答者数	思う	思わない
全体		122人	77.9%	22.1%
性別	男性	38人	71.1%	28.9%
	女性	84人	81.0%	19.0%
年齢別	20歳代	17人	76.5%	23.5%
	30歳代	26人	80.8%	19.2%
	40歳代	23人	73.9%	26.1%
	50歳代	23人	73.9%	26.1%
	60歳代	24人	79.2%	20.8%
	70歳以上	9人	88.9%	11.1%
区別	門司区	14人	85.7%	14.3%
	小倉北区	21人	61.9%	38.1%
	小倉南区	28人	82.1%	17.9%
	若松区	10人	70.0%	30.0%
	八幡東区	10人	80.0%	20.0%
	八幡西区	25人	88.0%	12.0%
	戸畑区	14人	71.4%	28.6%
家族構成	一人暮らし	8人	100.0%	0.0%
	夫婦のみ	29人	79.3%	20.7%
	親子(2世代)	80人	75.0%	25.0%
	親・子・孫(3世代)	4人	75.0%	25.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%

・ 今後見学してみたいと考えている人は、77.9%と多く、どの世代でも7割を超えている。

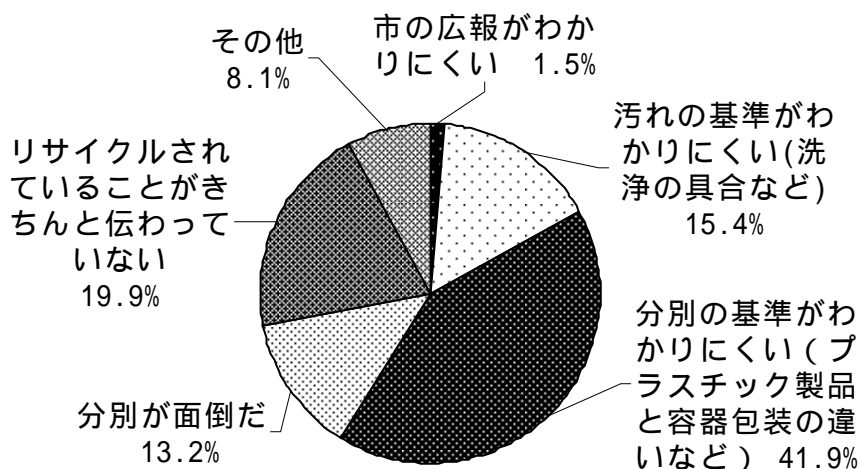
問10 「プラ容器」の分別についてどう感じていますか。



		回答者数	必要である	必要ない	どちらとも言えない	無回答
全体		136人	79.4%	2.2%	16.9%	1.5%
性別	男性	47人	78.7%	0.0%	17.0%	4.3%
	女性	89人	79.8%	3.4%	16.9%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	72.2%	0.0%	27.8%	0.0%
	30歳代	27人	66.7%	7.4%	22.2%	3.7%
	40歳代	26人	88.5%	0.0%	11.5%	0.0%
	50歳代	25人	80.0%	4.0%	16.0%	0.0%
	60歳代	26人	80.8%	0.0%	19.2%	0.0%
	70歳以上	14人	92.9%	0.0%	0.0%	7.1%
区別	門司区	15人	60.0%	0.0%	33.3%	6.7%
	小倉北区	24人	70.8%	4.2%	20.8%	4.2%
	小倉南区	29人	75.9%	3.4%	20.7%	0.0%
	若松区	11人	81.8%	9.1%	9.1%	0.0%
	八幡東区	13人	76.9%	0.0%	23.1%	0.0%
	八幡西区	30人	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%
	戸畑区	14人	92.9%	0.0%	7.1%	0.0%
家族構成	一人暮らし	10人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	夫婦のみ	35人	77.1%	0.0%	20.0%	2.9%
	親子(2世代)	86人	77.9%	3.5%	17.4%	1.2%
	親・子・孫(3世代)	4人	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	その他	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 必要だと思っている人は全体の79.4%で、20歳代(72.2%)と70歳代(92.9%)では大きく開きがある。
- ・ 区別に見ると、八幡西区・戸畑区では必要だと思っている人が90%を超えているが、門司区では60%となっている。

問11 「プラ容器」の分別が進まない原因についてどのように考えますか。  
最も思い当たるものを1つだけ選んで下さい。



		回答者数	市の広報がわかりにくい	汚れの基準がわかりにくい(洗浄の具合など)	分別の基準がわかりにくい(プラスチック製品と容器包装の違いなど)	分別が面倒だ	リサイクルされていることがきちんと伝わっていない	その他
全体		136人	1.5%	15.4%	41.9%	13.2%	19.9%	8.1%
性別	男性	47人	2.1%	14.9%	34.0%	14.9%	23.4%	10.6%
	女性	89人	1.1%	15.7%	46.1%	12.4%	18.0%	6.7%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%
	30歳代	27人	0.0%	3.7%	40.7%	14.8%	33.3%	7.4%
	40歳代	26人	0.0%	11.5%	42.3%	15.4%	15.4%	15.4%
	50歳代	25人	4.0%	24.0%	48.0%	12.0%	8.0%	4.0%
	60歳代	26人	3.8%	3.8%	34.6%	19.2%	30.8%	7.7%
	70歳以上	14人	0.0%	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%
区別	門司区	15人	0.0%	13.3%	33.3%	13.3%	13.3%	26.7%
	小倉北区	24人	0.0%	16.7%	50.0%	8.3%	20.8%	4.2%
	小倉南区	29人	0.0%	13.8%	34.5%	24.1%	20.7%	6.9%
	若松区	11人	9.1%	9.1%	45.5%	0.0%	27.3%	9.1%
	八幡東区	13人	0.0%	15.4%	53.8%	0.0%	23.1%	7.7%
	八幡西区	30人	0.0%	13.3%	43.3%	13.3%	23.3%	6.7%
	戸畑区	14人	7.1%	28.6%	35.7%	21.4%	7.1%	0.0%
家族構成	一人暮らし	10人	10.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%	10.0%
	夫婦のみ	35人	0.0%	14.3%	42.9%	8.6%	28.6%	5.7%
	親子(2世代)	86人	1.2%	17.4%	39.5%	15.1%	17.4%	9.3%
	親・子・孫(3世代)	4人	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	その他	1人	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 「分別の基準がわかりにくい」(41.9%) が最も多く、次いで「リサイクルされていることがきちんと伝わっていない」(19.9%) が多い。

「プラ容器」の分別について、市の取組みに対するご意見や、わかりにくい点、気づいたことなどがあればご記入ください。

96 件の記入があり、主なものはつぎの通りです。

### 分別の意義

- ・ リサイクルは本当にメリットがあるのか。リサイクルすることで環境面、コスト面でどう違いがあるのかを比較した資料が見てみたい。（女性・20 歳代・門司区）
- ・ プラ容器のリサイクルにどれだけ市税が使われているのか。また、再利用されていると言われているが、どれだけ再利用し、製品化され、販売、利益収入を得ているのか、全く不透明であると思う。細かい数字まで出してほしいとは思わないが、市民のごみを市税で処理する以上、分かりやすく公開してほしい。（女性・30 代・八幡西区）
- ・ 分別が本当に必要なことなのか、どの程度役に立っているのか分からないので、やる気にならない人が多いと思う。分別しない人は、市からの情報を自分から得ようとはしないので、自分が分別することで何が良いのかを自然と耳に入る情報の流し方をしてほしい。（女性・40 歳代・小倉南区）
- ・ 分別しても、それがリサイクルされておらず、一般ごみと同様に処理されているという話も聞く。リサイクルの方がエネルギーを要するという点も含めてリサイクルに関して具体的に市民に示すことにより、もっと関心を持ってもらうことが必要である。（女性・40 歳代・小倉北区）

### 啓発・周知

- ・ 分別して出されたプラ容器がどのように再生されているか、市報やテレビ、広告などを使ってもっと宣伝し、有意義なことを伝えたいと思う。（女性・30 歳代・小倉北区）
- ・ 分別のPRがまだ足りないと思う。これでもかというくらいPRしないと市民全体に分別意識が定着しないと思う。リサイクルでこんな物ができている、分別するとこんないいことがあると、市民にもっと知ってもらわなければならないと感じた。（女性・40 歳代・八幡西区）
- ・ 指定袋に分別の種類を印刷したらもっと分別が進むのではないか。（女性・20 歳代・八幡西区）
- ・ プラ容器の分別が一番わかりにくく、頭を悩ませるところである。プラマークがある物はいいが、その他の物もたくさんあり、迷ってしまう。冷蔵庫にでも貼っておける分別リストを作って市政だよりと一緒に配ったらどうか。（女性・70 歳代・若松区）
- ・ 集められたプラ容器は手で選別していることを知らなかった。より多くの人々がそれを知れば、分別意識が高まりそうだ。（女性・20 歳代・戸畑区）
- ・ ごみの出し方やリサイクルするまでの工程をもっとテレビで流したり、ネットで見られるようにしたりするといいたいと思う。（女性・40 歳代・八幡東区）

- どのようにリサイクルされているのか全く知らないため、一般市民向けに見学ツアーをしてみてもどうか。現状が伝わってこない。(女性・30歳代・小倉南区)
- 学習の一環で社会見学や講座などで子どもたちに分別を教える機会を設け、これからの社会に繋げていければと思う。(女性・30歳代・八幡西区)
- リサイクル工程が見学できること等もっとPRを行い、市民の意識付けを今後もねばり強く広報していくことで一人一人が当たり前のこととして日常の分別ができるようになるとういと思う。(女性・60歳代・小倉南区)
- プラ容器の分別の詳細を記した「かえるプレス」を発行してほしい。(男性・60歳代・小倉南区)

### **分別の基準**

- プラスチック製品は全て分別で出せればわかりやすい。(男性・60歳代・八幡西区)
- 分別の基準がわかりにくいので、分からないものは一般ごみにいれてしまう。わざわざ分別大事典を出して確認までしないので、時々、市政だよりに分別の基準を載せてもらえると再確認ができ、そのうちに覚えていくのではないかと。(女性・40歳代・戸畑区)
- すべての容器や包装にプラマークがついていけば分別は進むと思う。(男性・40歳代・門司区)
- プラマークの表示をもう少し大きくしてほしい。(男性・50歳代・小倉北区)
- 市の広報誌で写真などを使って具体的に汚れの基準や洗浄具合をくわしく説明してほしい。(女性・40歳代・若松区)

### **その他**

- プラごみの回収も一般ごみと同じ場所にしたらもう少し分別もするのではないかと。プラやかんは場所によっては遠くて捨てに行くのが面倒だったりする。(女性・40歳代・八幡西区)
- 分別袋を購入しなければいけないことが高齢者の場合は面倒でもあり(買いに行けないこともあり)少額でも負担を感じる。(女性・60歳代・戸畑区)
- 分別を徹底し、分別しない人には少し厳しく対応してもいいのではないかと。(女性・30歳代・戸畑区)
- 個人のモラルの問題。環境に関心があればきちんと分別すると思う。煩わしさから、適当でよいと思う人がほとんどだと思う。(男性・20歳代・小倉南区)
- 町内会などできめ細かく排出指導するのがベストかと思う。配られた広報などは細かく読まない人が多いと思う。(女性・60歳代・八幡東区)

#### IV 全体考察

本市では、平成18年7月に、家庭ごみ収集制度の見直しを実施した結果、「家庭ごみ(1人1日あたり)20%減量(平成15年度比)」の目標に対し、目標を上回る減量効果を持続している。

しかしながら、プラスチック製容器包装(以下「プラ容器」という)の分別協力率はまだ低く、分別間違いや中身が入ったままの排出なども減らない状況にある。

このような状況を改善し、『環境モデル都市』として他都市の手本となるよう、分別に関する市民の協力や理解を高めしていくため、アンケート調査を実施した。

#### 《 プラ容器の排出や分別状況について 》

プラ容器の分別に取り組んでいる人は全体の9割を超えているものの、間違っただけを分別している人が多くみられた。

他の資源化物(かん・びん、ペットボトル)に比べてプラ容器は多様であり、同じ素材のものであっても、制度上、対象ではないものもあるなど、基準を完全に理解することは難しいと考えられる。これは、開始から5年近く経過しているにも関わらず、分別対象品目についての誤解が多く残っていることに示されている。

#### 《 プラ容器のリサイクルについての認知度 》

プラ容器を手で選別していることを知っている人は半数を超えているが、20歳代(27.8%)・30歳代(37.0%)の認知度は低く、市民全体に浸透しているとは言い難い。

また、現在北九州市では、プラ容器のリサイクルは主に「コークス炉化学原料化法」によるリサイクルを行っている。非常に汎用性の高いリサイクル方法で「炭化水素油」、「コークス」、「コークス炉ガス」として再生利用されているが、これらの再生品の認知度は約2~6%であった。

一方、プラ容器の選別やリサイクルの工程を見学したことがある人は全体の10%であるが、今後見学してみたいと思っている人は全体の約80%にもものぼり、リサイクルについての関心の高さが伺える。

#### 《 プラ容器の分別に対する意識 》

プラ容器の分別・リサイクルについて、「メリットや意義がわからない」との意見が目立った。

これは、分別の意義や効果などの情報が不足しており、「分別しても燃やしている」「リサイクルは意味がない」などの誤解を生み、それが分別意識の低下に繋がっていると考えられる。

#### 《 まとめ 》

アンケート結果より、今後市民の分別意識向上を図るためには、

- プラ容器の分別基準の明確化
- 分別・リサイクルの意義の見える化・感じる化

が重要であることがわかった。

分別基準の難しさを考慮すると、もっと分別に取り組みやすくなるように、具体的な汚れの許容範囲や分別のポイントを繰り返し広報していくことが必要である。

これまで、「かえるプレス」等で周知してきたが、「市民へのアピールが不十分」との意見が多く、今後、有効な啓発の方法・手段について考えながら進めていきたい。

また、これまでの広報は、危険品等の排出防止など排出時点の情報に重きを置いていたが、今後は、リサイクル工程や再生品の利用状況など、市民の関心を引くような情報を合わせて発信することで、分別・リサイクルの意義を感じ、理解を深め、実際の環境行動につなげていくことが必要である。

具体的には、プラ容器をリサイクルすることによる環境負荷の低減やコスト面についての情報提供、市民向けのリサイクル工程の見学会、学校等での出前授業などを行っていききたい。

【市政モニターに関すること】  
総務市民局市民部広聴課(TEL:582-2525)  
【アンケートに関すること】  
環境局循環社会推進課(TEL:582-2187)